

検診マンモグラフィのフィルムレス化について

～ フィルムの貸出手続が不要になります ～

健診センターでのマンモグラフィ検査においては機器の都合上、これまではデジタル撮影をした画像をフィルムへ現像して読影を行っておりました。

精密検査が必要となった方にはフィルムの貸出を行っておりましたが、フィルムは送付すると折れ曲がって破損するおそれがあるため健診センターまで取りに来ていただく必要があり、またご返却の際も直接お越しいただく必要がございました。

この点で、受診者様にはお手数をおかけするところとなっております。

このたび読影機器の準備が整い、当院乳腺外科と同様にモニターでの読影が可能となりましたので、フィルムへの現像は2022年3月をもって終了し、4月からはフィルムレスで乳がん検診を行う運びとなりました。

2022年4月以降、精密検査が必要となった方には、CD-Rを添付した紹介状を郵送させていただきます。

フィルムの貸出・返却のために健診センターへお越しいただく必要がなくなり、これまでよりも精密検査を受けやすくなることと存じます。

マンモグラフィ検査については、保険診療の現場ではフィルムレス化が進んでおりますが、健診現場では今なおフィルムを使用している施設も少なからずございます。

一方で昨秋、北九州市の乳がん検診が実施要領改定に伴いフィルムレスとなり、また精密検査となった受診者様のご負担を軽減するためにも、当健診センターにおいてはフィルムレス化が急務となっております。

かような事情を踏まえ、今回の変更となりましたことをどうかご理解のほどお願い申し上げます。

なお、現在フィルム貸出中の方につきましては、精密検査がお済みになり次第、お早めにご返却をお願い申し上げます。